

第3回 ひらふ地区駐車場再整備に係る有識者会議

日時：平成29年6月7日 午後1時30分

場所：倶知安町役場 3階会議室

(1) 第2回有識者会議の振り返りと意見のフィードバック

第2回目の有識者会議で説明した、交通ターミナル機能をサンスポーツランドに分散する案について振り返りつつ、有識者委員から選出団体等で出された分散案についての意見をフィードバックしてもらった。ひらふ第一町内会から別紙のとおり、ひらふ第一駐車場再整備及び分散案についての意見がフィードバックされた。また、福井委員からひらふ第一町内会に対して、ひらふ第一駐車場再整備に係る説明会を有識者会議とは別に開催すること、31年度からの事業着手に間に合うように検討期間を1年としているが、検討期間をもっと設けて欲しい、という要望が出された。これに対して事務局は、説明会についてははしかるべき時期に開催すること、31年度事業着手は最短でのスケジュール感であり、事業着手年度は確定していない旨を回答した。

(2) サンスポーツランドが交通拠点となる十分なスペースを要しているか

交通ターミナル機能の分散案について、前回の有識者会議の席上及びひらふ第一町内会からフィードバックがあった意見を

①サンスポーツランドが交通拠点となる十分なスペースを要しているか

②サンスポーツランドを交通拠点とした場合のツアーバス利用者などの利便性について

⇒ ツアー旅行者の利便性を考慮した場合、交通ターミナル機能は、サンスポと第一駐車場のどちらにあったほうがよいか

という2点に整理し、今回の有識者会議では、サンスポ交通拠点イメージ案をもとに航空写真を使って、サンスポーツランドが交通拠点となる十分なスペース、キャパシティを要しているかを検証した。あくまでも仮定の条件設定であることを前置きし、資料49ページの検証結果が得られることを説明した。このことについての質疑はなく、サンスポーツランドが交通拠点となる十分なスペースを要していることが認識されたことを委員全員に確認を取り、次回の有識者会議では、②サンスポーツランドを交通拠点とした場合のツアーバス利用者などの利便性について、を考えることを告げ、説明を終了した。

(3) 質疑・意見等

クリス委員：コンド管理会社で交通拠点について情報を共有。コンド管理会社のほとんどが送迎車を使っているので、交通拠点は第一駐車場、サンスポのどちらでも構わないが、サンスポで全ての送迎車が待機できるスペースはとれるか？

事務局：大型バス22台分の駐車スペースとは、大型バス専用というわけではなく、大型バス22台分の駐車スペースがとれる、ということと理解願いたい。今回、水色の駐

車スペースの面積を算出していないので、次回の会議で面積とハイエース台分が駐車できるのかお示ししたい。

クリス委員：ウエルカムセンターはサンスポになるのか？ツアー客にとって、ひらふの最初と最後がウエルカムセンターなので大事。ひらふのイメージとして、ウエルカムセンターはサンスポより第一の方がいいと思う。

大加田委員代理：今シーズン、第一駐車場をできるだけ見るようにしていた。利用者にとって危険な状況。できるだけ早く危険を回避しなければならない。第一駐車場の再整備後は、使い勝手は大幅にかわる。あと半年でまた雪は降る。目先のことをどうするか、も考えなくてはいけない。

中村委員：サンスポーツランドについて、少数だが修学旅行のキャンプファイヤーやイベントでも利用している、ということは覚えておいて欲しい。

大島オブザーバー：夏季、通年で考えることは大事。土地の有効活用をいかにするか。他地域の事例を見るのも参考になる。